

学級目標	(1) 学習の目的をもち、自ら進んで学習する。 (2) けじめのある生活で学力を向上させる。	(1) 他の意見を尊重するとともに自分の意見を発表する。 (2) 協力しあって明るい学	(1) 体力の限界にいとみ、向上につとめる。
------	---	--	------------------------

② 教育目標具現のための学級経営計画

学級経営計画（経営案）の例

第2学年1組

I	教育目標（学校・学年・学級）	—略—	
II	学級の実態（特質・学力・意識の傾向など）	—略—	
III	学級経営の方針		
	1. 教育目標具現の場として、諸計画を立案し指導する。（立案時における目標把握の重視）		
	2. 生徒一人一人の理解のもとに指導し、個性と能力の伸張を図る。（教育相談の実施）以下略		
IV	指導分野	重点内容	教育目標との関連
	学業指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の目的を把握させ、自ら積極的に学習に取り組むよう指導援助する。 ・一人一人に学習計画を立てさせ、計画性のある学習生活をさせる。 ・基礎学力の向上を図るとともに、一人一人の能力に応じた学習をさせる。 ・学級員が協力して、自他ともに向上するよう指導する。 	1—(1) 1—(2) 1 2—(2)
の重	日常指導	<ul style="list-style-type: none"> ・きまりを理解させ、自ら守るようにさせる。 ・元気よくあいさつし、明るい学級にするよう努力させる。 	1—(2)
	生徒活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的、自治的な活動ができるよう係活動をもち上げる。 ・係活動等の実践活動をととして、思いやりの心を育むよう指導する。 ・ねらいをもち、計画的に活動するよう指導する。 ・活動の基盤としての、朝、帰りの学級活動の時間の話し合いが十分に行われるよう指導援助する。 	2—(3) 1—(1)

以下、生徒活動（生徒会活動・クラブ活動）、道徳指導、保健衛生指導（清掃活動も含む）、給食指導、教育相談等、学級を場とした指導分野のすべてにおいて教育目標との関連づけを明確にしておく。

VI 年間経営計画

月	学級の行事と生徒の活動	指導上の留意点	教育目標との関連	指導の場	教育事務
4	学級目標の設定 学級組織の編成	<ul style="list-style-type: none"> ・教育目標・学年目標との関連を図りながら、生徒の主体性を生かし設定する。 ・一人一人の能力・個性が生かせるようにつとめる。 	1—(1) 1—(2) 3—(1)	学級会活動 学級会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・「個人カード」の作成 ・学級委員名の報告
5	校内陸上競技大会への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・参加計画の樹立 ・練習 ・反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内陸上競技大会の目的を明確にし、取り組ませる。 ・全員が協力して参加できるよう指導する。 ・体育部に参加計画案を作らせる。 	1—(1) 2—(1) 2—(3) 2—(3) 3—(1)	学級会活動 帰りの学級活動 （放課後）	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断票の整理 ・教育相談の計画作成 ・学習計画